

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		したまち台東芸能文化連絡会				所管	文化産業観光部 文化振興課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	50	計画事業名	芸能文化の保存と発信	事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-3. 文化が息づく豊かな生活の創出					[事業開始] 平成17年度	
		[小 柱] (1)文化の継承と発展					[終了予定] - 年度	
		[施策] ①地域文化の保存と継承						
	根拠法令等	その他	[法令等名]	なし				
	事業対象	直接の対象:芸能文化関連団体 最終的な対象:一般区民及び来街者						
	事業目的	区内の芸能文化関連団体の連携強化を図り、共同PRを行うことで、大衆芸能の一大中心地である台東区の魅力を広く発信し、区の文化振興及び誘客の促進を図る。また、演劇・落語・漫才等の実演演芸を記録したDVDを制作し、大衆芸能の保存・啓発を図る。						
	事業内容	区内の芸能文化関連団体を中心に「したまち台東芸能文化連絡会」を組織し、連携強化を図る。各団体の公演スケジュールを掲載するパンフレットを年2回作成し配布する。台東区にゆかりのある大衆芸能の実演家を記録したDVD「台東芸能文庫」を制作し、中央図書館での貸し出しや浅草文化観光センターでの放映を行う。演劇祭と相乗効果を図りながら、PRイベントを年1回浅草文化観光センターで開催することで、台東区の芸能文化を広く発信する。						
委託の有無	一部委託	委託内容	DVD出演委託、編集委託、デザイン・プレス委託、PRイベント公演委託、PRイベント設営等委託					
補助金の有無	なし							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	演劇・漫才等の実演によるPR数	数	6	-	6	6	
		DVD制作数	種類	2	2	2	2	
	成果指標	来場者数	人	300	-	277	300	
		DVD貸出件数	件	110	96	101	120	
	決算額 (単位:千円)					1,076	1,853	2,082
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				2,550	4,411	6,242
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				1,063	1,840	2,070
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				13	13	13
		総経費				3,626	6,264	8,325
財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0	0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0	0	
	一般財源(区負担額)				3,626	6,264	8,325	
前回評価から改善した事項	本区の魅力を広くPRするため、パンフレット及びPRイベントチラシの配布先を拡大した。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	区内の芸能文化関連団体との連携を強化し、本区の大衆芸能の発信・保存・継承を図るという事業目的は公共性が高く、区が主体となっていく必要がある。					
	効率性	3	「台東芸能文庫」及び「PRイベント」の出演者は、連絡会加盟団体からの推薦者であるため、事業を円滑に遂行することができる。また、事業目的を賛同していただいたうえで出演依頼しているため、出演料コストを抑えることができている。					
	手段の適切性	4	「台東芸能文庫」制作における撮影・編集は基本的にCATVの番組制作の一環として制作しており、事業連携が図れている。					
目的達成度	4	「台東芸能文庫」の貸出件数、「PRイベント」の来場者数は昨年度と比較して増加しており、目標値も達成している。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)						評価結果	今後の方向性	
演劇、落語、漫才など芸能文化が集積している本区にとって、これらを保存、発信していくことは、本区の文化振興及び区民が芸能文化に触れる機会の創出に繋がる。一方で(仮称)したまち文化・芸能事業を検討するにあたり、PRイベント等本事業の一部を統合をする必要がある。							改善	
							拡大改善維持縮小廃止・終了	